

OS と Starter Pack の対応(Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen)向け)

注記：本書の適用範囲はモデル名に**(3rd-Gen)**を含む製品です。
モデル名が**(Gen 表記なし)**、**(2nd-Gen)**の製品は適用対象外です。



3rd-Gen モデル



Gen 表記なし、2nd-Gen モデル

対象モデル名	対象型番
R120h-1M (3rd-Gen)	N8100-2834Y／2835Y
R120h-2M (3rd-Gen)	N8100-2836Y／2837Y／2838Y／2839Y
R120h-1M (3rd-Gen) [2022 年発売モデル]	N8100-2957Y
R120h-2M (3rd-Gen) [2022 年発売モデル]	N8100-2958Y
R120h-1E (3rd-Gen)	N8100-2842Y／2843Y
R120h-2E (3rd-Gen)	N8100-2844Y／2845Y
T120h (3rd-Gen)	N8100-2846Y／2847Y

OS と Starter Pack について

Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen) (以下「サーバー」)は、Starter Pack のバージョンによってサポート可能な OS が変わります。

ご使用の OS により使用可能な Starter Pack のバージョンが異なります。安定稼働のために本書および関連資料に記載する手順を参照して**使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。**

また、各種 OS のインストール前に、本書の手順と注意事項をご確認ください。

OS インストール準備および Starter Pack の適用方法

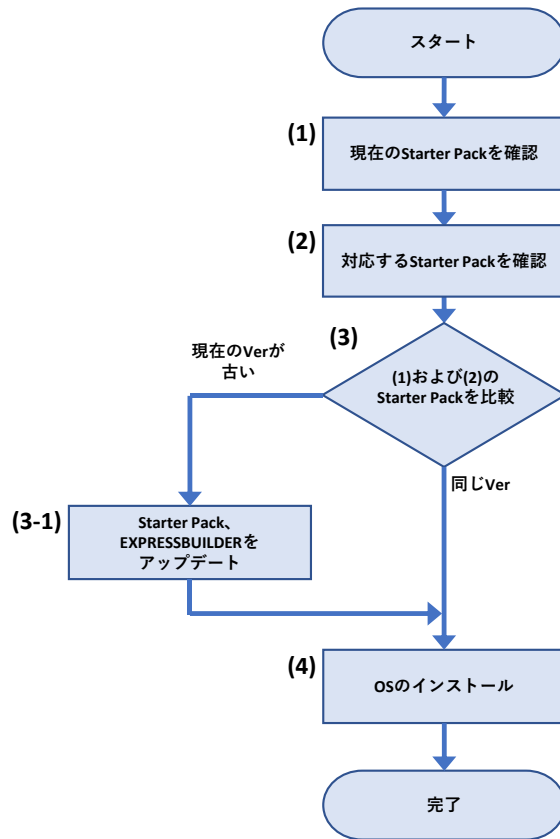
OS を新規インストールする場合や運用中システムに Starter Pack を適用する場合に、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンおよび OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認する方法は以下を参照してください。

Windows Server インストール手順

Windows Server の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

注意事項:

- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- 事前に本ドキュメントおよび Starter Pack の最新版が発行されていないか確認してください。



(1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。

(2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする OS をサポートする Starter Pack のバージョンを確認してください。

「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認してください。

(3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする OS に対応することを確認してください。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して、更新を行います。

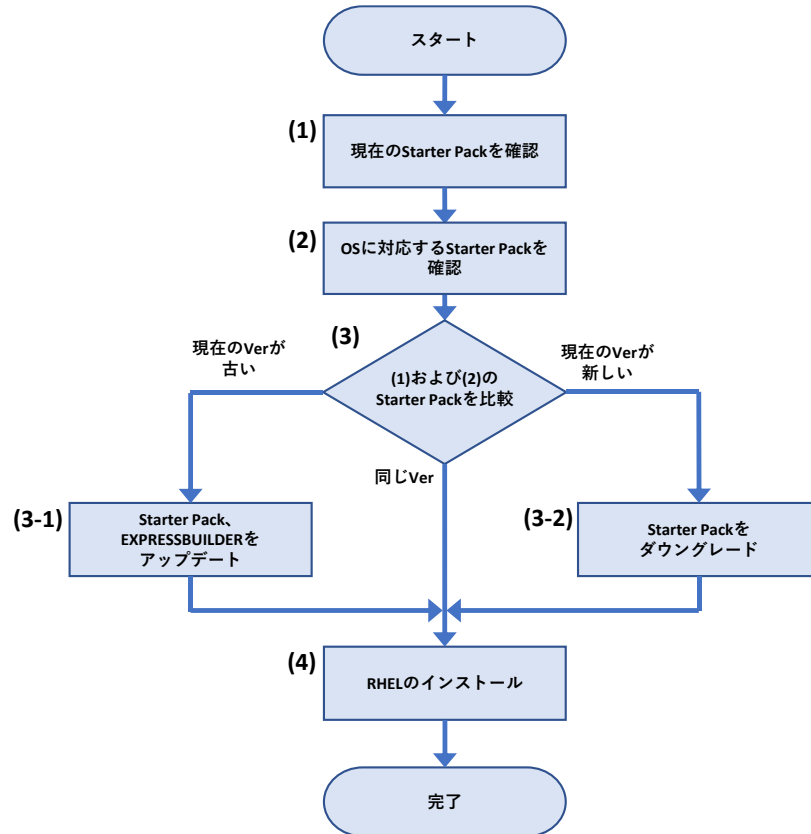
(4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より、対応する Starter Pack ページおよびインストールガイドを参照して、Windows Server のインストールを開始してください。

RHEL インストール手順

RHEL の新規インストールを行う場合、下記フローチャートの手順を参照してください。

注意事項:

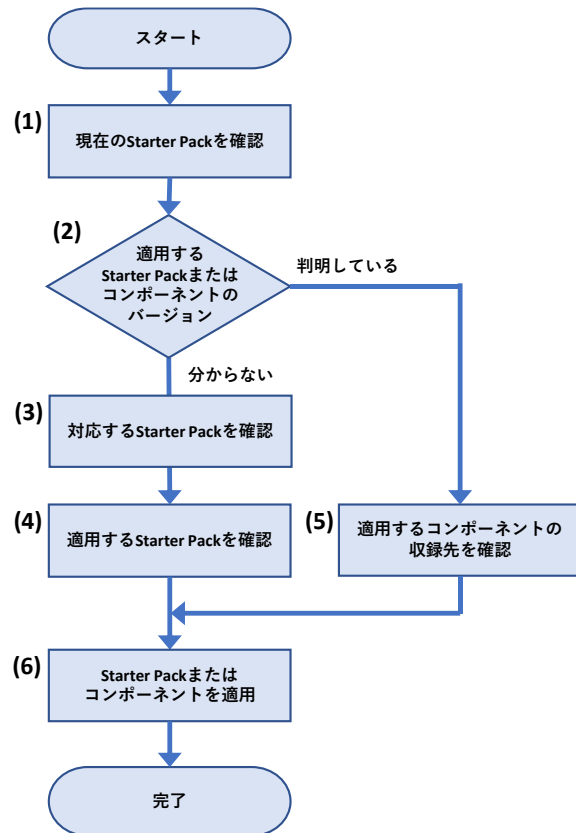
- 使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。
- サーバーの Starter Pack やファームウェアのバージョンがインストールする RHEL に対応していない場合は、事前に Starter Pack の更新を実施します。
- インストールする RHEL のバージョンによっては、「インストールガイド(Linux 編)」の対象である古いバージョンの RHEL を最初にインストールして、次に目的の RHEL のバージョンへアップグレードする手順が必要な場合があります。



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。
- (2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする RHEL に対応する Starter Pack のバージョンを確認してください。
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認してください。
- (3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする RHEL に対応することを確認してください。
「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。
Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。
- (3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して更新を行います。
- (3-2) 現在のサーバーに適用されている Starter Pack が新しい場合、Starter Pack のダウングレードを実施してください。
サーバーのユーザーズガイドのページから、最初にインストールする RHEL に対応したファームウェアダウングレード手順書を参照してください。
- (4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より対象のインストールガイドを参照して、RHEL のインストールを開始してください。
RHEL インストール後に OS マイナーバージョンをアップデートする場合は、NEC サポートポータルまたは Linux サービスセットを参照してください。必要に応じて速やかにドライバーの適用、Starter Pack およびファームウェアのアップデートを実行してください。

Starter Pack 更新手順

Starter Pack やファームウェアをアップデートするための手順です。



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認してください。
- (2) 適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが判明している場合は(5)へ進みます。
適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが分からない場合は(3)へ進みます。
- (3) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」の内容を参照し、稼働している OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認してください。
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーが対応する Starter Pack のバージョンを確認してください。
- (4) (2)および(3)の結果から、適用する Starter Pack のバージョンを確認して、(6)へ進みます。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。
※ 対応する Starter Pack のバージョンが複数ある場合は、最新バージョンの適用を推奨します。
※ 修正内容の詳細については、Starter Pack の Web ページを確認してください。
- (5) 個別にコンポーネントを適用する場合は、「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、対象のコンポーネントが収録される Starter Pack のバージョンまたは個別リリースされていることを確認してください。
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認してください。
- (6) Starter Pack またはコンポーネントを更新してください。「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照して、適用する Starter Pack またはコンポーネントの Web ページを開きます。
Web ページの[記載内容・注意事項](#)を参照して、Starter Pack またはコンポーネントを適用してください。

サーバーと Starter Pack 対応表

サーバー		Starter Pack バージョン																
		S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-006.06 (2019/12/26 公開)
R120h-1M/2M (3rd-Gen)	N8100-2834Y／2835Y ／2836Y／2837Y／ 2838Y／2839Y	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
R120h-1M/2M (3rd-Gen) [2022 年発売 モデル]	N8100-2957Y／2958Y			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓								
R120h-1E/2E (3rd-Gen)	N8100-2842Y／2843Y ／2844Y／2845Y			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓			
T120h (3rd-Gen)	N8100-2846Y／2847Y			✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓			

OS と Starter Pack 対応表

サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンによって、サポート可能な OS が変わります。

対象 OS を新規インストールする場合は、下記の表を参照のうえ、OS をインストールする前に対応した Starter Pack を適用してください。

対象 OS にアップグレードする場合は、下記の表を参照のうえ、OS をアップグレードした後に、速やかに対応する Starter Pack を適用してください。

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL7.7 または RHEL8.1 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。
- VMware ESXi/ESX をアップグレードする場合、VMware ESXi/ESX および Starter Pack のバージョンアップの過程で、一時的に非互換の状態でご利用いただくことは可能です。非互換の状態のまま運用や仮想マシンを起動することはサポートしません。非互換の状態であった際は、適切な組み合わせとなるよう VMware ESXi/ESX または Starter Pack をアップデートしてください。

対応 OS	Starter Pack バージョン																	
		S8-10-010.12 (2026/03/24 公開)	S8-10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8-10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8-10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8-10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8-10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8-10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8-10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8-10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8-10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8-10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8-10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8-10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8-10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8-10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8-10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8-10-006.06 (2019/12/26 公開)
Windows Server	2012R2 ※6																	✓
	2016									✓	※9	✓					✓	✓
	2019									✓	※9	✓					✓	✓
	2022									✓	※9							✓
	2025																	✓
Red Hat Enterprise Linux	7.7														✓	※1		
	7.8										※9	✓	※2	✓	※2			
	7.9										※9	✓	※2	✓	※2			
	8.1														✓	※3		
	8.2														✓	※4		
	8.3													✓	※4			
	8.4											※9	✓	※4				
	8.5										※9	✓	※4					
	8.6								※8	✓	※4							
	8.7																	※8

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen)向け

対応 OS		Starter Pack バージョン													
		S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)
Red Hat Enterprise Linux	8.8				✓※4 ※8	✓※4 ※8									
	8.9					✓※4 ※8	✓※4 ※8								
	8.10														✓※4 ※8
VMware ESXi/ESX ※5※11	6.5 update 2		✓	✓	✓	✓									
	6.5 update 3		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓※9	✓※8 ※9					
	6.7 update 2		✓	✓	✓	✓									
	6.7 update 3		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓※9	✓※8 ※9					
	7.0			✓	✓										
	7.0 update 1				✓	✓									
	7.0 update 2				✓	✓			✓※9	✓※9					
	7.0 update 3c								✓※9 ※10	✓※9 ※10	✓※9 ※10	✓※9 ※10	✓※9 ※10	✓※9 ※10	
	7.0 update 3m								✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	8.0								✓※8	✓※8	✓※8	✓※8			
	8.0 update 1					✓									
	8.0 update 2				✓										✓
	8.0 update 3														✓
	9.0														✓

公開日は、各 Starter Pack バージョンの最新版を Web ページ上に公開した日付です。

- ※1 サーバーのファームウェアが RHEL7.7 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 7.7 編)」を参照してください。
その後 RHEL7.7 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL7.7 版)」を参照してください。
- ※2 RHEL7.8～7.9 を利用する場合、最初に※1 の手順を実施してください。その後、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※3 サーバーのファームウェアが RHEL8.1 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.1 編)」を参照してください。
その後 RHEL8.1 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL8.1 版)」を参照してください。
- ※4 RHEL8.2～8.10 を利用する場合、最初に※3 の手順を実施してください。その後、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen)向け

- ※5 OS インストールに際し、別途にドライバーの適用が必要になる場合があります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照してください。
- ※6 Windows Server 2012 R2 をインストールするサーバーのファームウェアが Windows Server 2012 R2 に対応した Starter Pack より新しい場合、OS をインストールする前にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-009.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Windows Server 2012 R2 編)」を参照してください。
- ※7 Starter Pack S8.10-010.03 は R120h-1M/2M (3rd-Gen)との組み合わせで Windows Server 2022 をサポートします。
- ※8 R120h-1M/2M (3rd-Gen)[2022 年発売モデル]は、RHEL および ESXi 6.5 update3、ESXi 6.7 update3、ESXi 8.0 はサポート対象外です。
- ※9 RAID コントローラのファームウェア変更が必要です。補足事項の内容を参照してファームウェアを適用してください。
- ※10 ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)をインストールまたはアップデートする場合、NEC Web ページの NEC Custom Image: ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)を使用してください。
ダウンロード先: https://jpn.nec.com/soft/vmware/vs7/customimage_en_703.html
- ※11 「TPM Visibility」(*A)を「Visible」に設定する場合は、OS インストール時に生成される Recovery Key を保管するようにしてください。Recovery Key は、「TPM 2.0 Operation : Clear」(*B)設定による TPM 内部情報のクリアや、保守対応時に必要となります。
(*A) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options > Advanced Trusted Platform Module Options > TPM Visibility
(*B) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options > TPM 2.0 Operation

Recovery Key の詳細については、以下の Broadcom 社のドキュメント(セキュアな ESXi 構成の管理 - セキュアな ESXi 構成のリカバリ)をご確認ください。
- ESXi 7.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/7-0/vsphere-security-7-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>
- ESXi 8.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/8-0/vsphere-security-8-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>
- ESX 9.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/9-0/vsphere-security/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>

補足事項

- サーバーおよび Starter Pack 製品は、工場出荷時点の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER、SPS ファームウェアが適用された状態で出荷されます。過去のバージョンの Starter Pack および EXPRESSBUILDER が必要な場合は、NEC Web ページよりダウンロードしてください。サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます。
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」を選択)
搭載する CPU によって適用可能な Starter Pack が異なります。CPU の型番が、
N8101-1519A など末尾が A または B であれば、S8.10-xxx.xx (006.06~010.xx)、
N8101-1723C など末尾が C または D であれば、S8.10-xxx.xx (007.01~010.xx)
を適用してください。
- Starter Pack の更新に伴い、本資料も随時に更新されます。安定稼働のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。
- RAID/SAS コントローラのファームウェアバージョンが 6.52 以外の場合は変更が必要です。

RAID/SAS コントローラ	変更が必要なバージョン	変更後バージョン
N8103-189/190/191/192/193/194/195/196/201/197	6.52 以外	6.52 ※1※2

※1 Starter Pack S8.10-010.10 を使用してファームウェアを適用してください。

※2 VMware ESXi/ESX の場合、バージョン 3.00 以前からアップデートした場合は通報方式が変更となります。詳しくは <https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140108419> を参照してください。

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen)向け

- RAID コントローラファームウェアアップデート手順
 1. Starter Pack のダウンロードページに記載されている「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」に従い手順を進めます。
 2. 「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」の(11)「手順2 レビュー」まで進めたら、右図を参考に RAID コントローラのファームウェアのみ適用する設定に変更して「展開」をクリックします。
 3. アップデート完了後に「Reboot」を選択してシステムを再起動してください。

RAID コントローラファームウェア	
☒ 選択済み	または ☒ 強制
RAID コントローラ以外のファームウェア	
☐ 選択	または ☐ 強制

Starter Pack のバージョン確認と適用方法

サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER および iLO5 ファームウェアのバージョンから、サーバー出荷時に適用された Starter Pack のバージョンを確認できます。

EXPRESSBUILDER ファームウェアバージョン	iLO5 ファームウェア バージョン	対応する Starter Pack のバージョン
3.31.63 (E8.10-006.02)	1.47	S8.10-006.06
3.31.63 (E8.10-006.02)	(2.10)	S8.10-007.01
3.40.192 (E8.10-007.01)	2.11	
3.40.192 (E8.10-007.01)	2.14	S8.10-007.02
3.45.6(E8.10-007.02)	2.18	
3.46.4(E8.10-007.03)		
3.50.100(E8.10-008.01)	2.31	S8.10-008.01
	2.41 ※1	
3.64.2(E8.10-009.01)	2.44	S8.10-009.01
3.70.46(E8.10-010.01)	2.55 Nov 22 2021 ※1	S8.10-010.01
	2.60	S8.10-010.02
	2.65	S8.10-010.03
3.76.2(E8.10-010.03)	2.71 ※2	S8.10-010.04
	2.65	
3.81.2(E8.10-010.05)	2.72	S8.10-010.05
		S8.10-010.06
		S8.10-010.07
3.86.5 (E8.10-010.06)	2.90	S8.10-010.08
3.88.6 (E8.10-010.07)	3.00	S8.10-010.09
	3.04	S8.10-010.10
3.90.7 (E8.10-010.08)	3.10	
		S8.10-010.12

※1 Web 公開のみ

※2 R120h-1M/2M (3rd-Gen)[2022 年発売モデル]のみ

補足事項

- System ROM、iLO5 ファームウェアを個別にアップデートした場合や、OS インストールのために Starter Pack をダウングレード適用した場合は、EXPRESSBUILDER、System ROM、iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語言語パック、Innovation Engine (IE) ファームウェア、Server Platform Services (SPS)ファームウェア、Power Management Controller ファームウェア、HDD/SSD 製品のファームウェア、RAID コントローラ製品のファームウェアのバージョンが、他のコンポーネントに対応する Starter Pack と異なるバージョンになる場合があります。
その場合は、他のコンポーネントのバージョンを基に Starter Pack のバージョンを判断してください。

EXPRESSBUILDER、iLO5 ファームウェアバージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER、iLO5 のファームウェアバージョンを確認する方法は下記 2 通りあります。どちらか一方を実施します。

- **サーバーのローカルコンソールで確認する方法**
 1. サーバーの電源がオンの場合は、シャットダウンして電源をオフにしてください。
 2. サーバーにディスプレイとキーボードを接続してください。
 3. サーバーの電源をオンにします。POST 画面が表示されたら、キーボードの<F9>キーを押してください。
 4. システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information→Firmware Information」を選択してください。
 5. システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「iLO Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン

6. <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了してください。
注)システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイド(共通編)の「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照してください。

- **iLO Web インターフェイスを利用して、リモートから確認する方法**

1. iLO5 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備してください。
2. PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェイスに接続し、ログインしてください。
3. 左メニューの「ファームウェア&OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択してください。
4. iLO Web インターフェイス画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
 - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
 - 画面の「iLO5 Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
5. Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェイス画面を閉じます。
注) iLO Web インターフェイスの操作方法は、iLO5 ユーザーズガイドを参照してください。

Starter Pack の適用方法

「ソフトウェアの入手先」を参照して、適用する Starter Pack のサポートページに記載された手順に従って適用してください。

注意事項:

OS インストール前に実施する Starter Pack の適用がダウングレードの場合は、Starter Pack のサポートページに記載された注意事項を参照して、ファームウェアダウングレード手順書の手順に従って適用してください。

OS と説明書の対応表

注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL7.7 または RHEL8.1 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。

対象 OS		説明書				
		本書	インストールガイド (Windows Server 20xx 編)	インストールガイド (Linux 編 RHEL7.7 版)	インストールガイド (Linux 編 RHEL8.1 版)	Starter Pack のファームウェアアップデート手順 サーバー本体製品のファームウェアアップデート手順書
Windows Server	2012R2 ※6	✓	✓※7			✓ 2012 R2 編
	2016	✓	✓※7			✓
	2019	✓	✓※7			✓
	2022	✓	✓※7			✓
	2025	✓	✓※7			✓
Red Hat Enterprise Linux	7.7 ※1	✓		✓		✓ 7.7 編
	7.8 ※2	✓		✓		✓ 7.7 編
	7.9 ※2	✓		✓		✓ 7.7 編
	8.1 ※3	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.2 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.3 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.4 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.5 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.6 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.7 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.8 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.9 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
	8.10 ※4	✓			✓	✓ 8.1 編
VMware ESXi/ESX ※5※8	6.5 update 2	✓				✓
	6.5 update 3	✓				✓
	6.7 update 2	✓				✓
	6.7 update 3	✓				✓
	7.0	✓				✓
	7.0 update 1	✓				✓
	7.0 update 2	✓				✓
	7.0 update 3c	✓				✓
	7.0 update 3m	✓				✓
	8.0	✓				✓
	8.0 update 1	✓				✓
	8.0 update 2	✓				✓
	8.0 update 3	✓				✓
	9.0	✓				✓

※1 サーバーのファームウェアが RHEL7.7 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書 (Red Hat Enterprise Linux 7.7 編)」を参照してください。

その後に RHEL7.7 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL7.7 版)」を参照してください。

※2 RHEL7.8～7.9 を利用する場合、最初に※1 の手順を実施してください。その後に利用する RHEL へのアップデートを実施してください。

RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

- ※3 サーバーのファームウェアが RHEL8.1 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-008.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書 (Red Hat Enterprise Linux 8.1 編)」を参照してください。
その後に RHEL8.1 をインストールしてください。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL8.1 版)」を参照してください。
- ※4 RHEL8.2～8.10 を利用する場合、最初に※3 の手順を実施してください。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施してください。
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※5 OS インストールに際し、別途にドライバーの適用が必要になる場合があります。
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照してください。
- ※6 Windows Server 2012 R2 をインストールするサーバーのファームウェアが Windows Server 2012 R2 に対応した Starter Pack より新しい場合、OS をインストールする前にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-009.01 を用いてファームウェアのダウングレードを実施してください。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Windows Server 2012 R2 編)」を参照してください。
- ※7 本書の対象サーバーのユーザーズガイドページに掲載の「インストールガイド(Windows 編)」は、Starter Pack S8.10-006.06 または S8.10-007.02 に準じたインストール手順です。それら以降の Starter Pack を使用する場合は、使用するバージョンの Starter Pack ダウンロードページに掲載している「インストールガイド(Windows Server 20xx 編)」を参照してください。
- ※8 「TPM Visibility」(*A)を「Visible」に設定する場合は、OS インストール時に生成される Recovery Key を保管するようにしてください。
Recovery Key は、「TPM 2.0 Operation : Clear」(*B)設定による TPM 内部情報のクリアや、保守対応時に必要となります。
(*A) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options> Advanced Trusted Platform Module Options > TPM Visibility
(*B) BIOS/Platform Configuration (RBSU) > Server Security > Trusted Platform Module Options > TPM 2.0 Operation

Recovery Key の詳細については、以下の Broadcom 社のドキュメント(セキュアな ESXi 構成の管理 - セキュアな ESXi 構成のリカバリ)をご確認ください。

- ESXi 7.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/7-0/vsphere-security-7-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>
- ESXi 8.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/8-0/vsphere-security-8-0/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>
- ESXi 9.0: <https://techdocs.broadcom.com/jp/ja/vmware-cis/vsphere/vsphere/9-0/vsphere-security/securing-esxi-hosts/securing-the-esxi-configuration/managing-a-secure-esxi-configuration.html>

説明書は下記より入手してください。

- インストールガイド(Linux 編 RHELx.x 版)
- ファームウェアダウングレード手順書
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/>
(「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」→対象の製品・モデル名を検索→「製品マニュアル」→「ユーザーズガイド」)
- インストールガイド(Windows Server 20xx 編)
- Starter Pack のアップデート手順
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/>
(「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」→対象の製品・モデル名を検索→「修正情報・ダウンロード」→使用するバージョンの Starter Pack を選択)

Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧

下記表の各コンポーネントは Starter Pack に収録または個別公開しています。
サーバーの安定動作のため、Starter Pack に対応する各コンポーネントの最新バージョンを適用することを推奨します。

Starter Pack をアップデートする場合や各コンポーネントを個別アップデートする場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」にある URL の記載内容をご確認ください。
下表の Starter Pack に含まれるコンポーネントの組合せと異なる内容にアップデートされる場合は、「[Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ【iLO5 搭載モデル】ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品\)](#)」の記載内容に従って、依存関係のあるコンポーネントをアップデートする必要があります。

- OS インストールに伴い Starter Pack を用いてファームウェアをダウングレードする場合は、ダウングレードを実施しないファームウェアが存在します。そのため、ダウングレード後の Starter Pack に収録されているバージョンと一致しない場合があります。その場合はファームウェアダウングレード手順書の記載を優先してください。
- 以下の表は Starter Pack に収録されるコンポーネントの一部です。記載されていないコンポーネントのバージョンは、「[Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ【iLO5 搭載モデル】ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品\)](#)」または Starter Pack に収録される「Standard Program Package version x.x.x.x Contents」を参照してください。

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン																
	S8.10-006.06 (2019/12/26 公開)	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)
◎System ROM ※9 ※18	◎2.16	◎2.22	2.34 ◎2.32 (2.22)	2.42 ◎2.36	◎2.42	◎2.54	2.58 ◎2.54	◎2.62	2.66 ※11 ◎2.62	◎2.68	◎2.68	◎2.68	◎2.80	◎2.90	◎3.10	◎3.34	◎3.62
◎iLO5 ファームウェア ※18	◎1.47 (1.45)	2.11 ※3 ◎2.10 ※3	2.18 ◎2.14	2.41 ※10 ◎2.31	◎2.44	2.55 Nov 22 2021 ※7※10	◎2.60	◎2.65	2.71 ※11 ◎2.65	◎2.72	◎2.72	2.90 ※16 ◎2.72	◎2.90	◎3.00	3.10 ◎3.04	◎3.10	3.10 ※24 (◎3.17)
◎iLO5 日本語言語パッ ク ※18	◎1.43	◎2.10	◎2.10	◎2.30	◎2.44	2.55 ※7	◎2.55	◎2.60	2.70 ※11 ◎2.60	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.95	3.09 ◎3.04	◎3.09	3.09 ※24 (◎3.17)
◎Innovation Engine (IE)ファームウェア ※18	◎0.2.1.2	0.2.2.0 ※2 ◎(0.2.1.2)	0.2.2.0 ※2 ◎(0.2.1.2)	◎0.2.2.0	0.2.2.2 ◎(0.2.2.0)	◎0.2.2.3	◎0.2.2.3	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0	◎0.2.3.0
◎Server Platform Services (SPS)ファーム ウェア ※18	◎4.1.4.296	4.1.4.339 ※2 ◎4.1.4.296	◎4.1.4.339	4.1.4.423 ◎4.1.4.381	4.1.4.505 ◎4.1.4.423	◎4.1.4.505	◎4.1.4.505	◎4.1.4.601	◎4.1.4.601	◎4.1.4.804	◎4.1.4.804	◎4.1.4.804	◎4.1.4.901	◎4.1.5.002	◎4.1.5.002	◎4.1.5.002	◎4.1.5.201
EXPRESSBUILDER ※18	E8.10-006.02 FW Ver: 3.31.63	E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192 E8.10-006.02 FW Ver: 3.31.63	E8.10-007.03 FW Ver:3.46.4 E8.10-007.02 FW Ver:3.45.6 E8.10-007.01 FW Ver: 3.40.192	E8.10-008.01 FW Ver:3.50.100	E8.10-009.01 FW Ver:3.64.2	E8.10-010.01 FW Ver:3.70.46	E8.10-010.01 FW Ver:3.70.46	E8.10-010.03 FW Ver:3.76.2	E8.10-010.03 FW Ver:3.76.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.06 FW Ver:3.86.5	E8.10-010.07 FW Ver:3.88.6	E8.10-010.08 FW Ver:3.90.7 E8.10-010.07 FW Ver:3.88.6	E8.10-010.08 FW Ver:3.90.7	E8.10-010.08 FW Ver:3.90.7
Power Management Controller ファームウェ ア	1.0.8 1.0.7 ◎1.0.4	1.0.8 ◎1.0.7 1.0.4	1.0.8 1.0.7 1.0.4	1.0.8 1.0.7 1.0.4	1.0.8 ◎1.0.7 1.0.4	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.0.8	◎1.1.4	◎1.1.4	◎1.1.4
◎RAID 通報サービス (Windows 用)	◎3682	◎3682	4209 ◎3682	4209 ◎3682	4209 ◎3682	4209 ◎3872	4209 ◎3901	4209 ◎3908	4209 ◎3929	4209 ◎3967	4209 ◎3979	4209 ◎3979	4209 ◎4003	4209 4188 4171 4165 4103 ◎4010	4209 4188 4171 4165 4103 ◎4049	4209 4188 4171 4165 ◎4118	◎4209
◎RAID 通報サービス (RHEL 用)	N/A	N/A	4209:RHEL8 ◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8	4209:RHEL8 ◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8	4209:RHEL8 ◎3682:RHEL7 ◎3722:RHEL8	4209:RHEL8 ◎3799:RHEL7 ◎3798:RHEL8	4209:RHEL8 ◎3901:RHEL7/8	4209:RHEL8 ◎3901:RHEL7/8	4209:RHEL8 ◎3901:RHEL7/8	4209 ◎3967	4209 ◎3967	4209 ◎3967	4209 ◎4003	4209 4188 4171 4165 4096 ◎4010	4209 4188 4171 4165 4096 ◎4047	4209 4188 4171 4165 ◎4118	サポート対象外
◎Agentless Management Service (Windows 用)	◎1.44.0.0	◎2.10.0.0	◎2.12.0.0	◎2.30.2.0	◎2.41.0.0	◎2.50.0.0	◎2.50.1.0	◎2.51.0.0	◎2.51.0.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.4.1	◎2.51.4.1	◎2.51.4.2	◎2.60.0.0	◎2.70.0.0
◎Agentless Management Service (RHEL 用)	N/A	N/A	◎2.1.0	2.3.1 ※5 ◎2.3.0	◎2.4.1	◎2.5.0	◎2.5.0	◎2.6.0	◎2.6.0	◎2.7.0	◎2.7.0	◎2.7.0	◎3.3.0	◎3.3.0	◎3.5.0	◎3.7.0	サポート対象外
Agentless Management Service (VMware 用)	yyy.11.5.0 yyy.11.4.5	yyy.11.5.0	◇700.3.5.0 670.11.5.0 650.11.5.0	700.11.6.10 670.11.6.10 650.11.6.10	701.11.7.2 670.11.7.2 650.11.7.1	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.0 670.11.8.0 650.11.8.0	701.11.8.5	701.11.8.5	701.11.9.5 ※16 701.11.8.5	701.11.9.5	701.11.9.5	701.11.10.0	701.11.10.0	802.11.12.0
◎iLO Channel Interface Driver (Windows 用)	◎4.5.0.0	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0	◎4.6.0.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.2.0 (WS2025) ◎4.7.1.0 (WS2016～2022)	◎4.7.2.0 (WS2025) ◎4.7.1.0 (WS2016～2022)
iLO Channel Interface Driver (RHEL 用)	N/A	N/A	サポートする Linux Kernel に紐連														
iLO Channel Interface Driver (VMware 用)	650.10.3.0 670.10.1.0	650.10.4.0 670.10.2.0	◇700.10.1.0 650.10.4.0 670.10.2.0	700.10.6.0 670.10.6.0 650.10.6.0	700.10.7.0 670.10.7.0 650.10.7.0	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.7.5 670.10.7.5 650.10.7.5	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.1	700.10.8.2	700.10.8.2	800.10.9.1
WBEM Provider (VMware 用) ※6	650.03.15.00.4 670.03.15.00.3	650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	◇700.03.16.00.12 650.03.16.00.4 670.03.16.00.3	サポート対象外											
◎Smart Storage Administrator (SSA) (Windows,RHEL 用)	◎3.47.6.0	◎4.15.6.0	◎4.17.6.0	◎4.21.7.0	◎5.10.44.0	◎5.20.8.0	◎5.20.8.0	◎5.30.6.0	◎5.30.6.0	◎6.10.14.0	◎6.10.14.0	◎6.10.14.0	◎6.15.11.0	◎6.25.9.0	◎6.30.8.0	◎6.40.6.0	◎6.50.13.0 (Windows)

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン																
	S8.10-006.06 (2019/12/26 公開)	S8.10-007.01 (2020/02/10 公開)	S8.10-007.02 (2020/06/08 公開)	S8.10-008.01 (2020/12/14 公開)	S8.10-009.01 (2021/07/12 公開)	S8.10-010.01 (2021/12/13 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.10 (2024/08/26 公開)	S8.10-010.11 (2025/03/24 公開)	S8.10-010.12 (2026/03/24 公開)
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	3.40.3.0 ※1	3.40.3.0 ※1	◇4.18.1.0 (ESXi 7.0) 4.17.6.0 (ESXi 6.5/6.7)	◇4.21.7.0 ※4	5.10.45.0	◇5.10.45.0 ※8	◇5.10.45.0 ※8	◇5.10.45.0 ※8	◇5.10.45.0 ※8	6.10.21.0 (ESXi 8.0) ※12 ◇6.10.21.0 (ESXi 7.0)	6.10.21.0 (ESXi 8.0) ※12 ◇6.10.21.0 (ESXi 7.0)	6.10.21.0 (ESXi 8.0) ※12 ◇6.10.21.0 (ESXi 7.0)	◇6.15.11.0 ※15	◇6.25.9.0 ※19	6.30.8.0	◇6.40.6.0 ※22	6.50.13.0 (ESX 9.0) 6.50.11.0 (ESXi 8.0)
ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) ※14	6.42	6.47 (6.42)	6.51	6.52	6.52	6.56	6.58	6.59	6.59	6.61 ※13 6.60	6.61 ※13 6.60	6.61 ※13 6.60	6.63	6.66 6.65 ※17	7.23 ※21 6.66 ※21	7.24 ※21	7.31
◎ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用)	2.22 ◎2.16	◎2.2	◎2.2	◎2.24	◎2.31	◎2.33	◎2.34	◎2.35	◎2.35	◎2.36	◎2.36	◎2.36	◎2.41	◎2.5	◎2.51	2.57 2.56 ◎2.54	◎2.6
◎ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用)	N/A	N/A	◎2.1.3-0	◎2.2.0-0	◎2.2.2-0	◎2.2.3-0	◎2.2.4-0	◎2.2.5-0	◎2.2.5-0	◎2.2.7-0	◎2.2.7-0	◎2.2.7-0	◎2.3.1-0	◎2.3.2-0	2.3.4-0 ◎2.3.3-0	2.3.7-0 2.3.6-1 ◎2.3.6-0	サポート対象外
LSI Storage Authority (Windows 用)	サポート対象外								007.016.016.000 ※11	008.002.023.000 ※11	008.002.023.000 ※11	008.002.023.000 ※11	◎008.002.023.000 ※11	◎008.004.016.000 ※11	◎008.004.016.000 ※11	◎008.006.018.000 ※11	◎008.012.052.000 ※11
StorCLI (Windows 用)	サポート対象外								007.1616.0000.0000 ※11	007.2207.0000.0000 ※11	007.2207.0000.0000 ※11	007.2207.0000.0000 ※11 00	◎007.2207.0000.00 ※11 00	◎007.2417.0000.00 ※11 00	◎007.2417.0000.00 ※11 00	◎007.2812.0000.00 ※11 00	◎007.3212.0000.00 ※11
StorCLI (VMware 用)	サポート対象外								007.1616.0000.0000 -01 ※11	007.2207.0000.0000 -01 ※11	007.2207.0000.0000 -01 ※11	007.2207.0000.0000 -01 ※11 -01 (ESXi 7.0)※11 ◇007.2417.0000.0000-01 (ESXi 8.0) ※11	007.2207.0000.0000 ◇007.2417.0000.0000-01 (ESXi 7.0) ※20	◇007.2417.0000.0000-01 (ESXi 7.0) ※20	◇007.2417.0000.0000-01 (ESXi 7.0) ※20	007.2613.0000.0000 -01(ESXi 7.0) ◇007.2613.0000.0000-01(ESXi 8.0) ※23	007.3212.0000.0000 -02

- ◎二重丸： Starter Pack に同梱されるコンポーネント。
- ◇ひし形： VMware ESXi/ESX インストールメディア(NEC Custom Image(以下「NEC CI」))に同梱されるコンポーネント。
- 無印： 個別にダウンロードするコンポーネント。「[ソフトウェアの入手先](#)」または <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す」)から検索します。
- (括弧で囲まれたバージョン): 旧バージョン。括弧の付いていない最新バージョンを適用することを推奨します。
- VMware 向けコンポーネントの yyy: ESXi/ESX のバージョン (例: 6.7 → 670, 6.5 → 650)

※1 Smart Storage Administrator (VMware 用)は、下記 Web ページから 3.40.3.0 をダウンロードしてお使いください。
(Starter Pack(S8.10-006.xx)内に収録されている 3.47.6.0 は使用しないでください)

Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	3.40.3.0	ESXi 6.5 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108257 ESXi 6.7 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108258
--	----------	--

※2 Innovation Engine(IE)ファームウェアおよび Server Platform Services(SPS)ファームウェアは、以下よりダウンロードしてご利用ください。

Innovation Engine(IE)ファームウェア	0.2.2.0	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044
Server Platform Service(SPS)ファームウェア	4.1.4.339	

※3 iLO5 ファームウェア 2.10 と 2.11 は機能差分ありません。

※4 使用 OS が ESXi 7.0 の場合、Starter Pack S8.10-008.01 を適用しても Smart Storage Administrator (VMware 用) 4.21.7.0 は適用されません。その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。ESXi 7.0 update1/update2 の場合は対応の必要はありません。

※5 使用 OS が RHEL で iLO5 ファームウェアが 2.41 の場合、AMS(Agentless Management Service)は 2.3.1 を使用してください。

Agentless Management Service (RHEL8 版)	2.3.1	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109678
Agentless Management Service (RHEL7 版)	2.3.1	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109677

※6 RAID コントローラファームウェアが 4.11 以上の場合、WBEM Provider(VMware 用)はサポート対象外となります。

※7 iLO5 ファームウェア 2.55 Nov 22 2021、iLO5 日本語言語パック 2.55 は「[ソフトウェアの入手先](#)」からダウンロードしてください。
Starter Pack S8.10-010.01 に同梱されている iLO5 ファームウェアは使用しないでください。

※8 使用 OS が ESXi 7.0 update 2 の場合、Starter Pack S8.10-010.01～S8.10-010.04 を適用しても Smart Storage Administrator(VMware 用) 5.10.45.0 は適用されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。
ESXi 7.0 update 3 の場合は対応の必要はありません。

※9 System ROM を適用する場合は、iLO5 ファームウェアが推奨バージョンであることを確認してください。推奨バージョンでない場合は事前に iLO5 ファームウェアの適用をお願いします。

※10 このバージョンの iLO5 ファームウェアを適用する場合は、iLO5 ファームウェアのダウンロードページにある「iLO5 ファームウェア:バージョン x.xx ヘアップデートされる際の事前確認(ご案内)」を参照して、Agentless Management Service、iLO Channel Interface Driver、RAID 通報サービスが推奨バージョンであることを確認してください。推奨バージョンでない場合は事前に各コンポーネントを適用してください。

※11 これらは R120h-1M/2M (3rd-Gen)[2022 年発売モデル]のみサポートします。他のモデルは対象外です。

※12 使用 OS が ESXi 8.0 の場合、Starter Pack S8.10-010.05～S8.10-010.07 を適用しても Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.10.21.0 は適用されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。

※13 ESXi 8.0 装置を監視する場合、ESMPRO/ServerManager (監視サーバー用) 6.61 を使用してください。

※14 対象の Starter Pack に対応するバージョン以降の ESMPRO/ServerManager を使用してください。

※15 使用 OS が ESXi 7.0 update 3 または 8.0 の場合、Starter Pack S8.10-010.08 および NEC CI に Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.15.11.0 は同梱されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。

※16 使用 OS が ESXi/ESX で iLO5 ファームウェアが 2.90 の場合、Agentless Management Service (VMware 用)は 701.11.9.5 を使用してください。

※17 ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) 6.65 を使用する場合は、<https://jpn.nec.com/esmsm/index.html> の「パッチ/修正モジュール」にあるパッチファイルの適用をお願いします。

※18 これらのコンポーネントは対象の Starter Pack に対応するバージョン以降のコンポーネントを使用する場合があります。

- ※19 使用 OS が ESXi 7.0 update 3 または 8.0 update 1 の場合、Starter Pack S8.10-010.09 および NEC CI に Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.25.9.0 は同梱されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。
- ※20 使用 OS が ESXi 7.0 update 3 または 8.0 update 1 の場合、NEC CI に StorCLI(VMware 用) 007.2417.0000.0000-01 は同梱されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。
- ※21 ESMPro/ServerManager(監視サーバー用) 6.66、7.23 または 7.24 を使用する場合は、<https://jpn.nec.com/esmsm/index.html> の「パッチ/修正モジュール」にあるパッチファイルの適用をお願いします。
- ※22 使用 OS が ESXi 7.0 update 3 または 8.0 update 2 の場合、NEC CI に Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.40.6.0 は同梱されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。
- ※23 使用 OS が ESXi 7.0 update 3 または 8.0 update 2 の場合、NEC CI に StorCLI(VMware 用) 007.2613.0000.0000-01 は同梱されません。
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。
- ※24 Starter Pack S8.10-010.12 に収録されている iLO5 ファームウェア 3.17、iLO5 日本語言語パック 3.17 は使用しないでください。
もしも適用した場合は、iLO5 ファームウェア 3.10、iLO5 日本語言語パック 3.09 を「[ソフトウェアの入手先](#)」から入手して更新してください。

補足

- Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧は、本ドキュメントの発行日時点の最新情報です。サーバーの安定動作および新機能の追加のため、新バージョンが予告なく公開、追加される場合があります。
- System ROM、Power Management Controller、iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語言語パック、Innovation Engine ファームウェア、Server Platform Services ファームウェア、HDD/SSD 製品、SAS エキスパンダのファームウェアはダウングレード対象のコンポーネントではありません。ダウングレードする場合、これらのファームウェアのバージョンはダウングレード適用した Starter Pack よりも新しくなりますが問題ありません。
- ESMPro/ServerAgentService は、iLO5 ファームウェアをサポートしているバージョンをインストールしてください。

ソフトウェアの入手先

ソフトウェア名		バージョン	入手先
Starter Pack		S8.10-006.06	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108772
		S8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108842
		S8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109077
		S8.10-008.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109294
		S8.10-009.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109722
		S8.10-010.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109983
		S8.10-010.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110194
		S8.10-010.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110243
		S8.10-010.04	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110412
		S8.10-010.05	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110528
		S8.10-010.06	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110610
		S8.10-010.07	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110671
		S8.10-010.08	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110880
EXPRESSBUILDER		S8.10-010.09	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111079
		S8.10-010.10	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111363
		S8.10-010.11	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111678
		S8.10-010.12	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010112151
		E8.10-006.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108629
		E8.10-007.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010108843
		E8.10-007.02	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109249
		E8.10-007.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109277
		E8.10-008.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109295
		E8.10-009.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109723
		E8.10-010.01	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109984
		E8.10-010.03	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110259
		E8.10-010.05	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110529
System ROM	2022 年発売モデルを除く本書の対象装置	2.32	(Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
	R120h-1M		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109258
	R120h-2M	2.34	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109257
	R120h-1E/2E		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109160
	T120h		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109259
	2022 年発売モデルを除く本書の対象装置	2.42	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		2.54	(Starter Pack S8.10-010.01～02 に同梱)
	R120h-1M		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110167
	R120h-2M	2.58	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110168
	R120h-1E/2E		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110169
	T120h		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110170
	2022 年発売モデルを除く本書の対象装置	2.62	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
	2022 年発売モデル	2.66	製造分のみに適用
	本書の対象装置	2.68	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
		2.80	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)
		2.90	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
		3.10	(Starter Pack S8.10-010.10 に同梱)
		3.34	(Starter Pack S8.10-010.11 に同梱)
		3.62	(Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)
iLO5 ファームウェア	2022 年発売モデルを除く本書の対象装置	2.18	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109161
		2.31	(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)
		2.41	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109667

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen)向け

		2.44	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		2.55 Nov 22 2021	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110011
		2.60	(Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)
		2.65	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
2022 年発売モデル		2.71	製造分のみに適用
本書の対象装置		2.72	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
		2.90	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110854 (Starter Pack S8.10-010.08 同梱)
		3.00	(Starter Pack S8.10-010.09 同梱)
		3.04	(Starter Pack S8.10-010.10 同梱)
		3.10	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)
		3.10	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)
iLO5 日本語言語パック	2022 年発売モデルを除く本書の対象装置	2.10	(Starter Pack S8.10-007.01～02 に同梱)
		2.30	(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)
		2.44	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		2.55	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110011 (Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)
		2.60	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
		2.70	製造分のみに適用
2022 年発売モデル	本書の対象装置	2.72	(Starter Pack S8.10-010.05～08 に同梱)
		2.95	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
		3.04	(Starter Pack S8.10-010.10 同梱)
		3.09	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)
		3.09	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)
		3.09	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111648 (Starter Pack S8.10-010.11 同梱)
Server Platform Services(SPS)ファームウェア		4.1.4.296	(Starter Pack S8.10-006.05～06 に同梱)
		4.1.4.339	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109044 (Starter Pack S8.10-007.02 に同梱)
		4.1.4.381	(Starter Pack S8.10-008.01 に同梱)
		4.1.4.423	(Starter Pack S8.10-009.01 に同梱)
		4.1.4.505	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109996 (Starter Pack S8.10-010.01～02 に同梱)
		4.1.4.601	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
		4.1.4.804	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
		4.1.4.901	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)
		4.1.5.002	(Starter Pack S8.10-010.09～11 に同梱)
		4.1.5.201	(Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)
		4.1.5.201	(Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)
		4.1.5.201	(Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	2022 年発売モデルを除く		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744
WBEM Provider (VMware 用)	本書対象装置		
VMware ESXi/ESX デバイスドライバ情報一覧	本書対象全装置		https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866
iLO Channel Interface Driver (VMware 用) Agentless Management Service (VMware 用)	iLO5 FW 2.31 以上専用	650.10.6.0	ESXi 6.5 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109588
		650.11.6.10	
		670.10.6.0	ESXi 6.7 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109589
		670.11.6.10	
		700.10.6.0	ESXi 7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109590
		700.11.6.10	
	iLO5 FW 2.44 以上専用	650.10.7.0	ESXi 6.5 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109740
		650.11.7.1	
		670.10.7.0	ESXi 6.7 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109874
		670.11.7.2	
		700.10.7.0	ESXi 7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109875
		701.11.7.2	
	iLO5 FW 2.55 以上専用	650.10.7.5	ESXi 6.5 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109999
		650.11.8.0	
		670.10.7.5	ESXi 6.7 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110000
		670.11.8.0	
		700.10.7.5	ESXi 7.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110001
		701.11.8.0	
iLO5 FW 2.72 以上専用		700.10.8.0	ESXi 7.0/8.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110537
		701.11.8.5	

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen)向け

	iLO5 FW 2.90 以上 専用	700.10.8.0 701.11.9.5	ESXi 7.0/8.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110916
	iLO5 FW 3.00 以上 専用	700.10.8.1 701.11.9.5	ESXi 7.0/8.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111089
	iLO5 FW 3.04 以上 専用	700.10.8.2 701.11.10.0	ESXi 7.0/8.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111386
	iLO5 FW 3.10 以上 専用	800.10.9.1 802.11.12.0	ESXi 8.0/ESX 9.0 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010112158
LSI Storage Authority (Windows 用) StorCLI (Windows 用)	2022 年発売モデル	008.002.023.000 007.2207.0000.0000	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱) https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140103134
		008.004.016.000 007.2417.0000.0000	(Starter Pack S8.10-010.09/10 に同梱)
		008.006.018.000 007.2812.0000.0000	(Starter Pack S8.10-010.11 に同梱)
		008.012.052.000 007.3212.0000.0000	(Starter Pack S8.10-010.12 に同梱)
		007.2207.0000.0000-01	ESXi 7.0 用 https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110425
StorCLI (VMware 用)	2022 年発売モデル	007.2417.0000.0000-01	ESXi 7.0 用 サポート情報リストを参照 ESXi 8.0 用 (ESXi8.0u1~8.0u2 NEC カスタムイメージ同梱) サポート情報リストを参照
		007.2613.0000.0000-01	ESXi 7.0 用 サポート情報リストを参照 ESXi 8.0 用 (ESXi8.0u3 NEC カスタムイメージ同梱) サポート情報リストを参照
		007.3212.0000.0000-02	サポート情報リストを参照
		RAID システム管理機能 (VMware ESXi 5 以降)サ ポート情報リスト	https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744

※ Starter Pack S8.10-007.01 には iLO5 ファームウェア 2.10 が収録されていますが、iLO5 ファームウェア 2.11 と機能的に差分ありません。

変更履歴

版数	改版日	改版内容
42	2026 年 3 月 24 日	Starter Pack S8.10-010.12公開 ESX 9.0対応 RAID通報サービス(Windows用) Rev4209、(Linux用) Rev4209 公開(2025/10/27公開分)
41	2025 年 7 月 18 日	RHEL8.10対応 RAID通報サービス(Windows用) 4.00 Rev4188、(Linux用) 4.00 Rev4188公開(2025/06/26公開分) ESMPRO/ServerAgentService (Windows用) 2.57、(Linux用) 2.3.7-0公開(2025/6/26公開分)
40	2025 年 5 月 26 日	ESMPRO/ServerAgentService (Windows用) 2.56、(Linux用) 2.3.6-1公開(2025/4/28公開分) RAID通報サービス(Windows用) 3.20 Rev4165、(Linux用) 3.20 Rev4165公開(2025/4/22公開分) RAID通報サービス(Windows用) 3.20 Rev4171、(Linux用) 3.20 Rev4171公開(2025/4/28公開分)
39	2025 年 3 月 24 日	Starter Pack S8.10-010.11公開 Windows Server 2025対応 ESXi 8.0 update 3対応
38	2025 年 2 月 19 日	iLO5ファームウェア 3.10公開
37	2024 年 12 月 24 日	メディアエラー通報対応RAID通報サービス(Windows版) 3.20 Rev4103、(RHEL版) 3.20 Rev4096公開(2024/12/4公開分)
36	2024 年 11 月 25 日	RHEL8.9対応 EXPRESSBUILDER E8.10-010.08公開
35	2024 年 8 月 26 日	Starter Pack S8.10-010.10対応
34	2024 年 6 月 7 日	RHEL8.8対応 ESMPRO/Server Manager 6.66記載追加(2024/4/4公開)
33	2024 年 3 月 1 日	Starter Pack S8.10-010.09対応 ESXi 8.0 update 2対応 OSインストール準備およびStarter Packの適用方法を個別の記載に修正
32	2023 年 11 月 27 日	RHEL8.7対応 ESXi 7.0 update 3記載を更新
31	2023 年 9 月 26 日	ESXi 8.0 update 1対応
30	2023 年 9 月 11 日	Starter Pack S8.10-010.08対応
29	2023 年 8 月 7 日	iLO5ファームウェア 2.90対応
28	2023 年 7 月 26 日	RAIDコントローラ ファームウェア情報更新
27	2023 年 6 月 26 日	ESXi 7.0 update 3、NEC CIの変更対応 記載内容の修正
26	2023 年 3 月 30 日	Starter Pack S8.10-010.07対応
25	2023 年 3 月 9 日	ESXi 8.0対応記載
24	2023 年 2 月 8 日	Starter Pack S8.10-010.06対応
23	2022 年 12 月 12 日	Starter Pack S8.10-010.05 対応
22	2022 年 10 月 26 日	R120h-1E/2E (3rd-Gen)、T120h (3rd-Gen)の Windows Server 2022 対応記載
21	2022 年 9 月 26 日	R120h-1M/2M (3rd-Gen)[2022 年発売モデル] 追加 Starter Pack S8.10-010.04 対応
20	2022 年 7 月 26 日	R120h-1M/2M (3rd-Gen)の Windows Server 2022 対応
19	2022 年 5 月 30 日	Starter Pack S8.10-010.03 対応
18	2022 年 4 月 26 日	Starter Pack S8.10-010.02 対応
17	2022 年 3 月 31 日	ファームウェア情報更新
16	2022 年 2 月 25 日	ESXi 7.0 update 3 対応記載
15	2021 年 12 月 15 日	iLO5 ファームウェア 2.55 Nov 22 2021 使用時注意追加
14	2021 年 12 月 13 日	Starter Pack S8.10-010.01 対応
13	2021 年 8 月 27 日	ファームウェア情報修正
12	2021 年 7 月 12 日	ファームウェア情報更新、RHEL7.9、8.3 対応記載
11	2021 年 6 月 4 日	ファームウェア情報更新、ESXi7.0 update2 対応記載
10	2020 年 12 月 14 日	ファームウェア情報更新
9	2020 年 10 月 30 日	ファームウェア情報更新
8	2020 年 9 月 28 日	T120h (3rd-Gen)追加
7	2020 年 8 月 28 日	ファームウェア情報更新
6	2020 年 7 月 27 日	ファームウェア情報更新。 OS インストール準備記載変更、RHEL8.1 対応、ESXi7.0 対応記載

OS と Starter Pack の対応 Express5800/R120h-1M/2M/1E/2E,T120h (3rd-Gen)向け

5	2020 年 6 月 8 日	Starter Pack S8.10-007.02 対応
4	2020 年 5 月 22 日	文章修正(ファームウェア依存関係)
3	2019 年 3 月 24 日	Starter Pack S8.10-007.01 情報修正
2	2019 年 2 月 17 日	Starter Pack S8.10-007.01 対応
1	2019 年 12 月 26 日	初版